

## えびな市民まつりで自衛隊をPR

神奈川地方協力本部厚木募集案内所（所長酒井1海尉）は、7月24日（日）、海老名運動公園において開催された「えびな市民まつり」で広報活動を行った。

当日は天候に恵まれ、広報ブースでは、災害派遣や装備品等のパネル展示や、子供用迷彩服の試着、また第4施設群の支援を受け、道路障害作業車及びオートバイ（偵察用）の展示を実施した。

子供用迷彩服の試着コーナーでは、迷彩服を着てバイクに乗る子供の写真を撮影しようという大勢の家族連れが集まり大いに賑わった。また、7月1日より採用試験の受付が始まった一般曹候補生に興味をもっている学生も多数訪れた。

厚木募集案内所は、「今後もこのようなイベントに積極的に参加し、地域に根差した広報活動を通して、自衛隊への理解や関心を深めてもらえるよう努めていく」としている。



バイク試乗の様子

## 自衛隊官舎に募集横断幕設置

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長平1陸尉）は、7月27日（水）、平塚市内に所在する海上自衛隊平塚宿舎の協力を得て、外柵に自衛官募集の横断幕を設置した。

当横断幕は、中学や高校の通学及び駅やショッピングモールに向かう多くの市民が活用する道路に面した場所での設置であり、募集広報効果がかかり期待できる。また、管轄する海上自衛隊横須賀総監部からは「縁故募集の協力が更に増えていくよう協力したい」との声も聞かれた。

平塚地域事務所は、「今後も各自衛隊の部隊、機関の協力を得ながら、地域に親しまれるよう自衛隊のPRを行い、更なる募集成果の獲得を目指す」としている。



官舎の外柵に掲示されたポスター